



各 位

平成 26 年 10 月 8 日

会 社 名 株式会社吉野家ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 河村 泰貴
コ ー ド 番 号 9861 東証 第 1 部
問 合 せ 先 社長室長 斎藤 公利
(TEL 03-4332-9701)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 4 月 11 日に開示した平成 27 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日）において下記の通り差異が発生いたしました。

記

1. 平成 27 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値と実績数値の差異
（平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 87,500	百万円 1,400	百万円 1,550	百万円 500	円 銭 9.73
実 績 値 (B)	88,961	1,787	2,002	982	18.53
増 減 額 (B - A)	+1,461	+387	+452	+482	
増 減 率 (%)	+1.7%	+27.7%	+29.2%	+96.5%	
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	86,754	706	1,274	224	4.38

(注) 平成 25 年 9 月 1 日付で、普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

当第 2 四半期累計期間において、売上高は計画をやや上回りました。また、牛肉価格は依然として上昇傾向にあるものの、米に関しては仕入価格の低減があり、原価率は前年対比でやや下回りました。人件費・水光熱費をはじめとする上昇はあったものの、全般的な経費コントロール効果と固定資産売却益により、連結営業利益は 17 億 87 百万円、連結経常利益は 20 億 2 百万円、連結純利益は 9 億 82 百万円と、当初予想と差異が発生いたしました。

なお、通期業績予想については、輸入牛肉価格の高騰、人件費・水光熱費をはじめとするコスト上昇傾向を勘案した結果、修正をいたしておりません。

以上